

秘書学論集

平成6年3月

目 次

<報告>

秘書および秘書教育に関する若干の考察

— 学生・教員・秘書についての調査を背景に —

…………… 阿久津昭夫, 手戸 直美, 佐々木邦子 3

<研究ノート>

秘書 CAI の運用と教育効果 …………… 角 幸子, 平澤 洋一 19

秘書の事例研究に関する一考察…………… 鎌田 和江 29

秘書の創造性を促進する教育技法の一提案…………… 松下 紘子 41

来客案内場面における対人感情の研究…………… 中村 健壽, 内山伊知郎 53

No.12 1994

日本秘書学会

昨年12月22・23の両日、東京品川区大崎のニューシティそばのホテルで編集委員会を行いました。23日は、東京は初雪だったそうですが、ホテルのあたりは全く雪はふらなかつたようです。

今回は10編の応募があり、できるだけ多く掲載しようと努力しましたが、慎重審査の結果、論文は1編もなく、報告1編、研究ノート4編といった結果になってきわめて残念に思っております。

報告の「秘書および秘書教育に関する一考察——学生・教員・秘書についての調査を背景に——」は、北海道における実態調査の報告です。

研究ノート「秘書CAIの運用と教育効果」は、留学生に対する日本語CAIの体験から秘書CAIをどう利用し、教育効果をあげていくかの考察です。「秘書の事例研究に関する一考察は」、各事例研究法を考察し、それらをどう適用するかの研究です。「秘書の創造性を促進する教育技法の一提

案」は、豊橋技術科学大学で開発されたTKSエディター」を援用しての創造性開発の提案です。最後の「来客案内場面における対人感情の研究」は、距離と振り返りの効果について心理学的分析を試みたものです。

各編とも興味ある問題を考察していますが、論文に達するまでには至っていません。今後の研鑽を期待しております。

こういった難関ですが、難関であればあるだけ闘志を燃やして挑戦して下さい。

自己評価・自己点検が単年度の研究成果を求めがちに走って、じっくりと腰をすえての長期研究にかげりを落としていると憂慮するのは私一人だけではないと思います。皆さんの研究のご推進、新成果の発表を待っております。

〔福永弘之記〕

- 編集委員 福永弘之（委員長）、岡田 聚、佐藤啓子、佐藤東九男、田中篤子、中佐古勇、吉田寛治

秘書学論集

No.12 1994

平成6年3月発行

発行 日本秘書学会編集委員会

〒004 札幌市豊平区清田4条1丁目4番1号
静修短期大学内
TEL(011)883-2490

制作 (株)アイワード

TEL(011)241-9341(代)

JAPAN
SECRETARIAL SCIENCE REVIEW

No.12

March 1994

Contents

<Report>

- On Secretaries and Secretarial Education
..... Akio AKUTSU, Naomi TEDO, Kuniko SASAKI 3
-

<Study Notes>

- Effect of CAI on Secretarial Education
..... Sachiko SUMI, Yoichi HIRASAWA 19
- An Approach to Secretarial Case-studiesKazue KAMATA 29
- A Proposal for Educational Methods to Promote
Secretary's CreativityHiroko MATSUSHITA 41
- A Study of Interpersonal Emotions when Ushering
Visitors into an Office
— The Effects of the Distance and the Degree of
Looking Back —Kenju NAKAMURA, Ichiro UCHIYAMA 53